

海外 留学 で ！



ナカムラから世界へ

.....

留学ガイドブック
Guide to Study Abroad
2023

海外留学フローチャート

どんな留学があるのか？自分に向いている留学は何なのか？
まずはフローチャートを使って考えてみよう！



ナカムラの留学プログラムについて

STUDY ABROAD PROGRAM

中村学園大学の留学プログラムをステップ別に紹介！
自分のレベルや関心に合わせて、
気になるプログラムを探してみよう！

Step1.異文化交流

COILプロジェクト

オンラインで海外の学生と時差、言語や、文化の違いを超えてバーチャルに交流し、語学力や異文化理解力を高める新しい教育方法。日本にいながら海外の学生と交流ができるプログラムです。
(不定期で実施、詳細はUNIPA等で配信)

2022年度は
フィンランドのトゥルク応用科学大学
台湾の玄奘大学と実施



協定校等の受け入れ

本学は毎年、訪問団や短期研修生などを海外から受け入れています。短期研修生の受け入れ時には歓迎会やフィールドワークの時間に学生同士の交流ができ、海外の学生との繋がりを深める絶好のチャンスです。海外に行かなくとも、キャンパス内でできる国際交流の機会も数多くあります。積極的に参加し、海外の友人をたくさん作ってください。

2022年度は、台湾の玄奘大学から2名、韓国の東元大学から15名、アメリカ・ハワイ州のハワイ大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジから7名の短期研修生を受け入れ、博多人形絵付けや食品サンプル作りなど、様々なプログラムを通して交流を深めました。



こんな学生にオススメ！

- 海外に行ってみたいけど語学に自信がない
- 語学を中心に学びたい
- 異文化に触れてみたい

One-On-One

[英語・韓国語]

※オンラインにて開催中

ぐろーばる広場

[英語・韓国語]

語学カフェ

[英語・中国語・韓国語]

▶P.13

こんな学生にオススメ！

- 海外で専門分野の実習をしたい
- 同じ分野を学ぶ
- 海外の学生と交流したい

Step2.短期プログラム

海外研修

▶P.3

海外で語学を学ぶ

国際交流研修 in 韓国

▶P.4

海外で異文化交流と企業訪問をする

台湾協定校研修

▶P.4

海外で異文化交流をする

フード・ビジネス展開のための

海外食文化研修

▶P.5

海外で食文化を学ぶ

海外フードビジネス研修

▶P.6

海外でビジネスを学ぶ

グローバルプロジェクト

▶P.6

海外で語学を学び、調査を行う

Step3.長期プログラム

こんな学生にオススメ！

- 語学力を飛躍的にアップさせたい
- 専門分野への理解をさらに深めたい
- 留学経験を将来に活かしたい

N-HALプログラム

▶P.7

海外で実践活動をする

スカラーシッププログラム

▶P.8

海外で実践活動をする

食のスペシャリストを目指す！

▶P.9

ダブルディグリー留学プログラム

海外で学位を取得する



Partner school

海外協定校一覧

数々の海外の大学などと協定を結び、学生の海外派遣や学術研究交流を

行うことにより、社会貢献と国際社会で活躍できるグローバル人材の育成を目指しています。

1		ボストン大学医学部／マサチューセッツ州ボストン
2		ハワイ大学 マノア校／ハワイ州
3		ハワイ大学 カピオラニ・コミュニティ・カレッジ／ハワイ州ホノルル
4		アメリカ合衆国
5		ハワイ大学 リーワード校／ハワイ州パールシティ
6		デラウェア大学／デラウェア州ニューアーク
7		アーカンソー大学 リトルロック校／アーカンソー州リトルロック
8		カナダ
9		ブラジル
10		オーストラリア
		グアム大学／アメリカ グアム
		サイモンフレイザー大学／ブリティッシュコロンビア州バンクーバー
		ミナス・ジェライス連邦大学／ミナス・ジェライス州ベロオリゾンテ
		スウィンバン工科大学／ビクトリア州メルボルン

11		上海中医薬大学／上海
12		遼寧中医学院職業技術学院／遼寧省沈阳
13		中国人民大学 商学院／北京
14		中華人民共和国
15		盤錦職業技術学院／遼寧省盤錦
16		華東師範大学／上海
17		浙江樹人大学／浙江省
18		台湾
19		美和科技大学／屏東県内埔郷美和村
20		崇仁医護管理専科學校／嘉義
		玄奘大学／新竹
		長榮大学／台南

21		釜山大学校 貿易学部／釜山
22		江原大学校／江原道春川
23		大韓民国
24		東元大学校／京畿道広州
25		インドネシア
26		ミャンマー
27		フィンランド
28		タイ
		釜山大学校 貿易学部／釜山
		江原大学校／江原道春川
		東元大学校／京畿道広州
		全北大学校／全羅道全州市
		レスパティ インドネシア大学／ジャカルタ
		イエジン農業大学／ネビドー
		トゥルク応用科学大学／トゥルク市
		タイ国政府コンベンション&エキシビジョンビューロー*

*タイ国内の大学62校、専門学校44校

短期プログラム
SHORT-TERM PROGRAMS

[対象] 全学部・全学科・全学年 ※卒業年次除く(春季)

語学研修、文化体験・交流

海外研修

大学が主催する英語圏の短期研修プログラムで、ホームステイをしながら、春夏に3週間程度、アメリカなどの協定校の語学学校で午前中は語学研修、午後はフィールドワークを行います。研修参加において、事前・事後研修に出席し、単位も修得できます。海外文化や国際情勢を理解するとともに、今までに身につけた英語力を実践的に活用できる絶好の機会です。参加費は、研修先や時期によって異なります。

協定校	 アメリカ：デラウェア大学ほか
研修期間	〈夏季〉8月中旬～9月上旬 約3週間 〈春季〉3月上旬～3月下旬 事前研修 7回 事後研修 1回
滞在方法	ホームステイ
費用	アメリカ:60万円程度
奨励費(給付)	3万円(条件あり)
●単位認定あり ●休学無し ●書面・面接審査無し	

募集人数
10~20名
程度

募集説明会
〈夏季〉4月下旬
〈春季〉9月下旬

応募要件

- 研修先の公用語並びに海外文化に興味・関心がある者
 - 心身共に健康であり、体調等の自己管理ができる者
 - 事前研修・事後研修に参加できる者
- ※語学力は問わない



[対象] 全学部・全学科・全学年 ※卒業年次除く

文化体験・交流、企業訪問

国際交流研修 in 韓国

協定校である東元大学校と交流を深め、異文化を理解し、日本の文化を発信しながら、積極的に外国人とコミュニケーションがとれる人材になる為の基礎を学ぶ8日間の研修プログラムです。東元大学校での学生交流や現地の企業訪問などもプログラムに組み込まれており、国際的なビジネスの現状を知る事ができます。

協定校	 韓国：東元大学校
研修期間	3月上旬～3月中旬 約8日間 事前研修 5回 事後研修 3回
滞在方法	学生寮、ホテル
費用	13万円程度
奨励費(給付)	3万円(条件あり)
●単位認定：短期大学部生のみあり ●休学無し ●書面・面接審査無し	

募集人数
10名程度

募集説明会
10月下旬

応募要件

- 研修先の公用語並びに海外文化に興味・関心がある者
 - 心身共に健康であり、体調等の自己管理ができる者
 - 事前研修・事後研修に参加できる者
- ※語学力は問わない

[対象] 全学部・全学科・全学年 ※卒業年次除く

文化体験・交流

台湾協定校研修

台湾の本土協定校である玄奘大学や長榮大学、美和科技大学などにおける8日間の研修です。アジアへの理解や近隣諸国との良好な交流を深め、将来、様々な分野で地域社会と海外との架け橋となり貢献できる「ブリッジ人材」への成長を目指します。研修内容としては、現地学生との交流、台湾企業の訪問、フィールドワークとなっています。

協定校	 台湾：玄奘大学・長榮大学・美和科技大学 崇仁医護管理専科學校(いずれか2校)
研修期間	3月上旬～3月中旬 約8日間 事前研修 5回 事後研修 1回
滞在方法	学生寮、ホテル、ホームステイ
費用	13万円程度
奨励費(給付)	3万円(条件あり)
●単位認定：短期大学部生のみあり ●休学無し ●書面・面接審査あり	

募集人数
10~20名
程度

募集説明会
10月下旬

応募要件

- 研修先の公用語並びに海外文化に興味・関心がある者
 - 心身共に健康であり、体調等の自己管理ができる者
 - 事前研修・事後研修に参加できる者
- ※語学力は問わない

食文化研究

フード・ビジネス展開のための 海外食文化研修

ハワイ大学カピオラニ校での講義、ホノルル周辺の食関連企業の訪問や調査など、たくさんのフィールドワークを盛り込み、国際的観光地で人々の文化的多様性に対応した栄養・フード・ビジネス展開を学ぶことを目的とするプログラムです。

協定校	 アメリカ：ハワイ大学 カピオラニ・コミュニティ・カレッジ
研修期間	8月上旬～9月中旬 事前研修 8回 事後研修 5回 約10日間
滞在方法	大学提携の宿舎(予定)
費用	40万円程度
奨励費(給付)	3万円(条件あり)

●単位認定あり ●休学無し ●書面・面接審査あり

募集人数
16名程度

募集説明会
4月

応募要件

- 研修先の公用語並びに海外文化に興味・関心がある者
- 心身共に健康であり、体調等の自己管理ができる者
- 事前研修・事後研修に参加できる者



フィールド研修

海外フードビジネス研修

グローバルな視点を持ち、海外の食ビジネス展開に繋げる人材を養成するために、異文化間コミュニケーションや海外ビジネスの基礎を事前研修で習得、現地フィールド研修では、ハワイ大学カピオラニ校(KCC)での講義や、学生交流、現地の日系企業等を訪問し、海外展開の成功要因を学ぶプログラムです。

協定校	 アメリカ：ハワイ大学 カピオラニ・コミュニティ・カレッジ
研修期間	2月 事前研修 8回 事後研修 5回 約7日間
滞在方法	大学提携の宿舎(予定)
費用	未定
奨励費(給付)	3万円(条件あり)

●単位認定あり ●休学無し ●書面・面接審査あり

募集人数
16名程度

募集説明会
9月

応募要件

- 研修先の公用語並びに海外文化に興味・関心がある者
 - 心身共に健康であり、体調等の自己管理ができる者
 - 事前研修・事後研修に参加できる者
- ※語学力は問わない

語学研修・調査

グローバルプロジェクト

流通科学部が教育目標として掲げるグローバル人材育成を目指し、協定校であるグアム大学(UOG)において3週間の現地英語研修及びフィールドワークを実施します。グアムで調査・研究を行い、「福岡とグアムをリンクするための交流促進案」を広義の流通の視点で捉えて提案するプロジェクト型のプログラムです。

協定校	 アメリカ：グアム大学
研修期間	8月 事前研修 6回 事後研修 5回 約3週間
滞在方法	学生寮、ホテル
費用	30万円程度
奨励費(給付)	3万円(条件あり)

●単位認定あり ●休学無し ●書面・面接審査あり

募集人数
15名程度

募集説明会
4月

応募要件

- 研修先の公用語並びに海外文化に興味・関心がある者
 - 心身共に健康であり、体調等の自己管理ができる者
 - 事前研修・事後研修に参加できる者
- ※語学力は問わない

長期プログラム
LONG-TERM PROGRAMS

[対象] 栄養科学部、教育学部の1～3年生／短期大学部1年生

実践活動（ボランティアなど）、現地調査

N-HAL プログラム Nakamura-Habatake Active Learning

『語学の修得』のみならず、学生が自ら定めた明確な目的と意欲的な目標に基づき立案した『実践活動』を留学中に実施する派遣留学プログラムです。派遣先である海外の協定校（中国・台湾・韓国・アメリカ・カナダ・オーストラリア・フィンランド）へ1年間留学します（※留学中は原則休学扱い、但しフード・マネジメント学科は条件によっては4年で卒業することも可能）。留学先によって月額6～8万円の大学からの支援があり、奨学金として支給されます。派遣留学生は、一定の条件（語学力、総合GPAなど）を満たし、書類審査、プレゼンテーション、面接審査を合格し選抜された学生になります。渡航後、6ヵ月以降は大学の授業を履修する事が奨学金支給の条件となっています。

協定校		中華人民共和国：華東師範大学
		台湾：長榮大学、玄奘大学
		大韓民国：東元大学校、全北大学校
		アメリカ合衆国：グアム大学、デラウェア大学、アーカンソー大学リトルロック校、ハワイ大学 カピオラニ・コミュニティ・カレッジ
		オーストラリア：スウィンバン工科大学
		フィンランド：トゥルク応用科学大学

研修期間 4～5月もしくは8～9月より約1年 約1年

滞在方法 学生寮、ホームステイのいずれか

費用 留学先によって異なる

奨励費（給付）※ 月額6～8万円*

- 単位認定する場合あり※規程の改定を検討中
- 原則、休学扱い※フードの学生は4年で卒業することも可能
- 書面・プレゼンテーション・面接審査あり



募集人数
5名程度

募集説明会
6月

応募要件

- 総合GPA2.7以上である者
- 以下の語学水準のいずれかを満たす者
 - ・英語…TOEIC500点以上または英検2級以上
 - ・中国語…HSK2級以上もしくはYCT3級正解率70%以上
 - ・韓国語…TOPIK2級以上またはハングル検定4級以上
- 心身共に健康である者
- 原則として、日本国籍を有する者
- 留学終了後、本学で学業を継続し学位を取得する者



[対象] 流通科学部 2024年度よりN-HALプログラムに移行される予定です。

実践活動（ボランティアなど）

スカラーシッププログラム

海外協定校（中国・台湾・韓国・アメリカ・カナダ・オーストラリア）への留学期間中に、語学力向上はもちろん、留学前に掲げた語学以外の目標を達成できるように様々なことにチャレンジしていくプログラムです。授業料、渡航費など大学からの支援があります。留学期間も在学期間とみなし、条件を満たせば留学先で修得した単位も単位認定され、4年間で卒業できる場合もあります。

派遣留学生は、一定の条件（語学力、総合GPAなど）を満たし、書類審査、プレゼンテーション、面接審査に合格し選抜された学生になります。

協定校		中華人民共和国：中国人民大学、華東師範大学
		台湾：長榮大学、玄奘大学
		大韓民国：釜山大学校、東元大学校、全北大学校
		アメリカ合衆国：ハワイ大学 カピオラニ・コミュニティ・カレッジ、グアム大学、デラウェア大学、アーカンソー大学 リトルロック校
		カナダ：サイモンフレイザー大学
		オーストラリア：スウィンバン工科大学

研修期間 4～5月もしくは8～9月より約1年（事情により半年が認められる場合もある） 約1年

滞在方法 学生寮、ホームステイいずれか

費用 留学先によって異なる

奨励費（給付）※ 授業料、渡航費の一部など（派遣学生の成績及び語学力によって異なる）

- 単位認定あり
- 休学無し
- 書面・プレゼンテーション・面接審査あり



募集人数
7名程度

募集説明会
6月

応募要件

- 該当外国語授業の単位を取得又は履修中の者
- 既修得単位数が次のとおりであること
 - 2年次生…1年次に40単位以上
 - 3年次生…2年次までに80単位以上また単位数に加え、総合GPAの要件もあり【スカラーA】3.0以上【スカラーB】2.8以上
- 以下の語学水準のいずれかを満たす事
 - 英語：TOEIC500点以上または英検2級以上
 - 韓国語：TOPIK2級以上またはハングル検定4級以上
 - 中国語：HSK2級以上またはYCT3級以上※また取得している資格により総合GPA加点制度あり
- 心身共に健康であること
- 原則として、日本国籍を有する者
- 留学終了後は本学へ戻り、必ず卒業する見込みがある者



学位取得

食のスペシャリストを目指す！ ダブルディグリー留学プログラム

本学在学中にハワイ大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジ（以下、KCC）に1年間留学し、単位を得る事により、本学（学士）及びKCC（Associate Degree）の2つの学位（ダブルディグリー）を取得し、最短4年間の卒業を目指す留学制度。留学支援としてKCCの授業料を本学が負担します。支援を受ける派遣留学生は、一定の条件（語学力、総合GPAなど）を満たし、書類審査、面接審査、調理技術試験に合格し選抜された学生になります。

協定校	 アメリカ合衆国：ハワイ大学 カピオラニ・コミュニティ・カレッジ
研修期間	8月から1年 約1年
滞在方法	ホームステイ
費用	約US\$20,000(生活費等)、12,400～13,800(学費)
奨励費(給付)	派遣先大学の授業料 (対象科目GPA3.0以上必要)

- 休学無し
- 書面・面接審査、調理技術試験あり

募集人数
5名程度

募集説明会
6月

応募要件

- 2年前学期までに60単位以上を修得する見込みである者
- 単位互換対象科目の総合GPAが2.7以上である者（大学からの支援を受ける者は3.0以上必要）
- 英語能力が以下のいずれかの基準を満たす者
英検：2級A判定以上、TOEIC：650点以上
TOEFL：iBT61以上、IELTS：5.5以上
- 基本的調理技術を有する者
- 心身共に健康である者
- 原則として、日本国籍を有する者
- 留学終了後、本学で学業を継続し学位を取得する者



体験談 ▶ P.16



親の説得、全額奨学金での留学を目指す

高校生の時から国際交流に興味があり、大学入学後に「アジア太平洋子ども会議」のボランティア活動に参加しました。この活動を通して英語を話したいという気持ちが強くなり留学をしようと思いました。大学3年次8月からの留学に向けて、1年次から準備を始めました。まずは、アルバイトで資金をつくり、セブ島への短期留学を計画・実行し、親に留学への強い意志を理解してもらいました。

そして、流通科学部のスカラーシッププログラムと福岡よかトピア国際交流財団の日本人大学生留学奨学金（スタートアップ奨学金）に採用され、学費や生活費、旅行費用など300万円程度の留学費用をすべて奨学金でまかなうことができました。

語学学習を越えた主体的な学び

留学中は、主に学内クラブ活動、チャリティーイベント、地域コミュニティの3つの活動に参加しました。

学内クラブのうちコーラスは発音矯正になったのでオススメです。またヨガとベジタリアンクラブでは健康や環境に関する考え方にも触れることができ、後に多様性に関する卒論への布石となりました。

クラスメイトと主催したチャリティーイベントでは、皮膚がん患者への募金活動を通じ海外でのボランティア活動を体験しました。

地域コミュニティでのBBQ等に参加することで学生以外の友人ができ、オーストラリアでの仕事や暮らしなどについてさまざまな知識を得られました。

語学留学では、クラスメイトとステイ先以外での繋がりには自分で構築する必要があります。気になるコミュニティを見つけてぜひ参加してください。



困難を克服し成長した自分に出会えた

渡航3週間でホストファミリーの都合によりホームステイ先の退去を余儀なくされました。日本では人に頼りすぎることに躊躇していましたが、この時は周りの人へ積極的に助けを求めました。恥じらいを捨てての大切さを学び、失敗を恐れなくなりました。この経験を通して精神面でも大きく成長し、冷静に物事に対応できるようになりました。

留学して最初の半年間は、語学力が足りず流暢な友人と比べては自信をなくす日々でした。そんな中、ビジネス英語のクラスを受講した際に自分の語学力も伸びていることに気づきました。それからは常にポジティブでいられるようになり、自己肯定感が高くなりました。また、移民の多いオーストラリアで生活したことで周りの目が気にならなくなり、人と違うことに恥ずかしさを感じるなくなりました。留学を通して自分の殻を破れたと思います。

留学経験を就職活動に活かすには

留学前から興味のある業界のインターンに参加していました。Skype面接を実施している企業に応募し、留学中から選考を進めていました。留学経験自体はよくあるトピックなので、留学準備についてアピールをし、TOEICのスコアでは表せない自分らしさを伝えるようにしました。計画的に留学準備をし、目標を達成した実体験には説得力があり、選考でも面接官に覚えていただけました。その結果、希望していた外資系企業の内定を得ることができました。

社会で
活躍する
先輩の声。



外資系航空会社 勤務 山口 有嬉さん
2017年 流通科学部卒業

スカラーシッププログラム

留学期間 2015年8月～2016年7月（1年間）

留学地 オーストラリア・ブリスベン

留学先 クイーンズランド大学付属語学学校

後輩の在校生への メッセージ

留学は時間のある学生の内にぜひ挑戦してほしいです。今現在、語学力が無くても問題ありません。若いうちの経験が一生涯の糧になります。コロナ禍で制限が多かったと思いますが、自分のやりたいことにぜひチャレンジしてください。応援しています！

学外機関主催プログラム

PROGRAMS SPONSORED BY EXTERNAL INSTITUTIONS

学内プログラム以外にも、みなさんが応募できるプログラムが数多くあります。
常にアンテナを張って、自分にあった海外プログラムをぜひ見つけてください。募集情報はポータルサイトUNIPAへ配信しています。

【官民協働海外留学支援制度】

トビタテ!留学JAPAN 新・日本代表プログラム

「自ら社会に変革を起こしていくグローバルリーダー」として日本の未来を創る人材を育成する新たなプログラムです。2023年度～2027年度までの5年間実施、返済不要の奨学金や事前・事後研修等を通じて学生の自由な海外留学を支援します。



支援内容

奨学金 (月額)	12万円 16万円 (家計基準を超える場合は一律6万円)
留学準備金	15万円(アジア地域) 25万円(その他の地域)
授業料	30万円 (対象になる場合とならない場合あり)

支援対象となる留学計画

学生自らが立案・作成した留学計画
●テーマ・行き先・期間も自由
「実践活動を含む留学計画
●海外インターンシップ ●海外ボランティア活動
●フィールドワーク ●実習 等
留学期間: 28日以上1年以内(3か月以上を推奨)
単位や学位認定の必要なし、成績・語学力不問

／ 本学から12名の派遣留学生(2015年度～2022年度)が世界にとびたちました ／

第3期生

キャリア開発学科 岡田 奈菜子さん

アメリカで学んだホスピタルクラウンを
日本中に広める!



語学とダンスの習得&病院でのインターンシップ



第6期生

栄養科学部 安永 麻紀さん

アメリカ型一汁三菜Bentoを開発し、
アメリカに売り込む!



デラウェア大学附属ELI・デラウェア大学栄養学部で
栄養学の授業を聴講、ニューヨークでお弁当販売



日本語パートナーズ

国際交流基金アジアセンター:外務省



アジアの中学・高校などの日本語教師や生徒のパートナーとして、授業のアシスタントや、日本文化の紹介を行います。専門的な知識は必要なく、応募要件に当てはまればどなたでも応募できます。派遣者は現地の言語や文化についての学びを深め、アジアの国と日本の架け橋となることを目指します。

◆長榮大学サマーキャンプ

◆在福岡カンボジア王国名誉領事館
「半田スカラシップ カンボジア遊学」

◆中華人民共和国日本大使館
「Panda杯全日本青年作文コンクール」(中国)

◆公益財団法人日韓文化交流基金
「日本大学生訪韓団」(韓国)

◆福岡県「国際協カリーダー育成プログラム」

◆NPOアジア太平洋こども会議・イン福岡 (APCC)

中国「ふれあいの場」

国際交流基金日中交流センター:外務省



日本の最新情報や日本人と接する機会が少ない中国の地方都市において、青少年層を主な対象に、対日理解と交流を促進する「ふれあいの場」が開設されています。日中文化交流の促進を図り、活動を充実させることを目的として、学生交流事業が毎年2回実施されています。



留学をサポートする奨学金

学外の奨学金制度を活用すれば、少ない費用負担で留学することができます。
留学先や期間、プログラム内容によって応募できる奨学金は異なります。
早くから情報収集することが重要です。

独立行政法人 日本学生支援機構(JASSO)



海外留学のための奨学金制度を実施するほか、奨学金情報を収集・提供しています。

福岡よかトピア国際交流財団



福岡市内の大学に在籍する日本人学生が、国際社会で活躍するグローバル人材となり、福岡の国際競争力を強化する人材として福岡に定着することを目的に、奨学金の貸付を行っています。

留学プログラム年間スケジュール [2023年度]

スケジュールは変更となる場合があります。ポータルサイトUNIPAで最新の情報を確認してください。

			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	備 考
短期	海外研修	夏季	募集説明会 (下旬)	募集期間 (～下旬)	事前研修 (全5回)		研修 (8月中旬～9月上旬) *帰国後、事後研修								翌年度8月から 留学開始
		春季						募集説明会 (下旬)	募集期間 (～下旬)	事前研修 (全5回)				研修 (3月初旬～下旬) *帰国後、事後研修 (1回)	
	グローバルプロジェクト		募集説明会	事前研修 (全6回)			研修 (8月中旬～9月上旬) *帰国後、事後研修								
	フード・ビジネス展開のための 海外食文化研修		募集説明会&面接	事前研修 (全8回)			研修 (8月中旬～9月上旬) *帰国後、事後研修		事後研修 (全5回)						
	海外フードビジネス研修							募集説明会& 面接	事前研修 (全8回)				研修 (2月下旬)	事後研修 (全5回)	
	台湾協定校研修								募集説明会 (10月下旬)	募集期間 (～下旬)	事前研修 (全5回)			研修 *帰国後、事後研修 (1回)	
	国際交流研修 in 韓国								募集説明会 (10月下旬)	募集期間 (～下旬)	事前研修 (全5回)			研修 *帰国後、事後研修 (3回)	
長期	N-HALプログラム				募集説明会	募集期間 (～10月下旬)			書類選考結果発表 下旬	プレゼンテーション 面接審査 上旬	最終結果発表 上旬				翌年度4～5月 もしくは8～9月 から留学開始
	スカラーシッププログラム*				募集説明会	募集期間 (～10月下旬)			書類選考結果発表 下旬	プレゼンテーション 面接審査 上旬	最終結果発表 上旬				翌年度4～5月 もしくは8～9月 から留学開始
	食のスペシャリストを目指す！ ダブルディグリー留学プログラム				募集説明会	募集期間 (～1月下旬)							書類選考結果発表 上旬 面接審査 中旬	最終結果発表 中旬	翌年度8月から 留学開始
	留学事前講座				海外で学ぼう！ 体験報告会 (前学期)	危機管理セミナー (前学期)				海外で学ぼう！ 体験報告会 (後学期)	危機管理セミナー (後学期)				

※スカラーシッププログラムは、2024年度より、N-HALプログラムに移行される予定です。

語学学習・国際交流

語学カフェ

[英語・中国語・韓国語]

昼休みの時間に、どなたでも気軽に外国語に触れ合うことの出来る機会です。開催中は、出入り自由です。ランチを取りながら会話を楽しんでみませんか？



ぐろーばる広場

[英語・韓国語]

言語だけではなく異文化(慣習)に触れ合うことの出来る機会です。自分がまだ知らない世界をぐろーばる広場で体験してみよう！

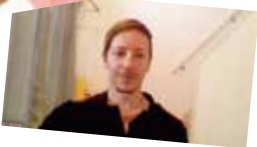


One-On-One
(オンライン)

[英語・韓国語]

1対1でネイティブとフリートークを楽しみたい方、大学の課題のサポートが必要な方など、15分間みなさんが希望することをしてください。フレンドリーなリーダーが迎えてくれます。まずは15分間チャレンジしてみませんか？

- 時間: 1人当たり15分
- 利用方法: 事前予約制。
- 予約についてはUNIPAで配信



ラーニングサポートセンター(LSC) 本館2階

LSCは学生の学習を支援するために、2013年4月に開設されました。基礎英語、TOEIC・英検対策などの指導を、個人やグループ単位で行っています。授業の空き時間を有効活用して、修学に役立ててください。また、24時間いつでも学習ができるようにWeb講座も開講しています。

語学資格試験

学内の長期プログラム応募時に語学能力試験のスコア提出が求められます。応募に間に合うよう、余裕をもって受験をしておきましょう。

英語

・TOEIC

本学ではTOEIC L&Rの団体特別受験制度(IPテスト)を年4回実施しています。

【テスト実施概要】詳細はUNIPAで配信

受験方法: オンライン

対象: 全学部学科



・実用英語技能検定(英検)



韓国語

・TOPIC

大韓民国政府が実施する唯一の試験



・ハングル能力検定試験

ハングル能力検定協会が主催する試験



TOEIC高得点者・英検合格者表彰制度について

申請期間 受験した年度内

対象学生 本学在学生(大学・短大)※大学院生は除く、正規学生に限る

申請窓口 教務部

申請方法 期間中に取得した資格のスコア証明書(原本)を持参し、専用の申請用紙に必要事項を記入の上、教務部窓口にて申請

受取方法 申請日翌日以降に教務部の窓口に来課し受け取る

【TOEIC L&R Test】

カテゴリー(スコア)	図書カード
①700以上	¥15,000
②600-695	¥10,000
③500-595	¥5,000

【実用英語技能検定】

カテゴリー(級)	図書カード
④1級	¥15,000
⑤準1級	¥10,000
⑥2級	¥5,000



春季海外研修
教育学部 児童幼児教育学科
神近 瑞穂さん

研修先 | デラウェア大学 (アメリカ)
研修期間 | 3週間

Q1. 研修に参加してよかった点、その理由

知らない世界に行けたことです。一瞬一瞬が新しい発見や学びの連続で、それを肌身で感じられたことが良かったと思っています。学校では、アメリカの方だけでなく、韓国・中国・中東・中南米の方とも一緒に勉強しました。世界の文化に触れ、価値観が広がりました。

Q2. 今後、研修での経験をどのように活かしたいですか？

私は4月から小学校の教員として働きます。研修で広がった価値観は、子どもたち一人ひとりの個性を寛容に受け止めることに生かせると思います。また、実体験を話すことで、子どもたちに広く世界に興味を持たせる教員になればと思っています。

Q3. その他 アドバイス等

アメリカでの生活は不安な部分もありましたが、温かいホストファミリーと一緒にアメリカへ行った仲間のおかげで、とても充実した毎日を送ることができました。現地には日本人の先生もいらっしゃいますし、ヘルプを出す様々な人が手を差し伸べてくださいます。興味を持っている人はチャンスのをがさないよう、一步を踏み出してほしいです。応援しています！



N-HALプログラム
教育学部 児童幼児教育学科
石崎 優那さん

研修先 | 全北大学校 (韓国)
留学期間 | 8ヶ月

Q1. 留学してよかった点、その理由

韓国の子どもたちと一緒に過ごすことができ、教育について学べたことです。留学の目的であった日本と韓国の教育の違いを体感しながら学ぶことができました。現地の友達だけでなく他の国の友達が増えたので、他の国に行く繋がりができ、語学力も身につきました。

Q2. 今後、留学での経験をどのように活かしたいですか？

韓国語を活かせる仕事に就きたいという新しい選択肢が増えました。韓国で日本語教師や保育士として働くことも良いのではないかなと思うようになりました。

Q3. その他 アドバイス等

勇気を持って1歩踏み出すことが大事だと思います。語学力がなくても現地に行って話す機会が増えるだけで自然と身につくようになります。今まで話せなかったことが話せるようになる達成感は気持ちが良いので、間違えることを恐れずに沢山話をして下さい。現地ですべきことを事前に調べておくことで安心して過ごせると思います。



スカラシッププログラム
流通科学部 流通科学科
西村 功太さん

研修先 | サイモンフレイザー大学 (カナダ)
留学期間 | 10ヶ月

Q1. 留学に向けて事前に準備しておけばよかったことについて

日本で勉強してから行けば語学力の伸び率は格段に違ったと思います。費用も事前に細かく計算すべきでした。薬など、日本でしか手に入らないものをきちんと考えて準備することをおすすめします。

Q2. 今後、留学での経験をどのように活かしたいですか？

高校の英語の先生になり、英語に対する苦手意識を無くさせ、英語を学ぶことの楽しさや母国語でない言葉で取るコミュニケーションの面白さ、英語の有用性、教科書英語ではない生きた英語を生徒に教えたいです。

Q3. その他 アドバイス等

海外に行けるなら、行きたいなら行った方が良いです。それだけの価値があると思います。ただ、場所・環境選びはしっかりと行なってください。語学学習に重きを置きたいのであれば日本人の少ない田舎のエリアの方がおすすめです。しかし、日本人やアジア人向けの美容室や日用品ショップが無かったり、ホームシックになりやすいと感じる方は、都会のエリアの方が良いと思います。



海外食文化研修
栄養科学部 フード・マネジメント学科
坂本 果穂さん

研修先 | ハワイ大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジ (アメリカ)
研修期間 | 10日間

Q1. 研修中に一番苦労した点、それを乗り越えた方法について

ホームステイ先のファミリーとの会話です。少しでも多くの会話をしたと思い、初めは知っている文法などを使って会話しようとした。しかし、うまく伝わらずなかなか会話が続きませんでした。そこで、文ではなく、知っている単語を少しでも多く発言するように心がけると、自然と会話が続くようになり、ファミリーと様々な話題で盛り上がるできるようになりました。

Q2. 今後、研修での経験をどのように活かしたいですか？

この研修を通して、海外で母国語が通じることのありがたさを知りました。私はホテルへの就職が決まっており、外国の方と接する機会が増えると思います。この研修での経験を活かして英語をもっと勉強し、日本に来る外国の方をサポートできるようになりたいと思います。

Q3. その他 アドバイス等

私自身もこの研修に参加するかどうか、初めはとても悩んでいました。しかし、社会人になると長期で海外に行くことはなかなか難しいので、学生のうちに様々な経験をしておくことはとてもいいことだと思います。海外に行ってみると、今までと違う視点で物事をみられたり、違う考え方ができるようになったりするので、悩んでいる方は思い切って挑戦してみてくださいか？私は、研修に参加してよかったと心から思っています！！



ダブルディグリープログラム
栄養科学部 フード・マネジメント学科
水口 あすかさん

研修先 | ハワイ大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジ (アメリカ)
研修期間 | 1年間

Q1. 留学中に一番苦労した点、それを乗り越えた方法について

ホームステイ先を探すことです。コロナ禍でホームステイの受け入れが少しだけしかなかったので出発ギリギリまでエージェントの人をお願いして探してもらいました。ギリギリまで家が決まらず不安もありましたが、どうかなると信じて待ち、結果的にとても良いホストファミリーに恵まれて楽しい生活を送ることができました。留学は不安なことだらけですが、それに対応する力をつけることができたと思います。

Q2. 留学してよかった点、その理由

様々な価値観に触れることができ、視野が広がったことです。海外という異国の土地で生活できて色々失敗し、それを乗り越えられたことが自分の自信につながりました。また、留学前は自分の考えだけに囚われていましたが、留学で色々な考えに触れることができたことで、物事を重く考えないで気楽に考えられる、挑戦できるという心の持ち方に変わりました。今では初めてのことに進んでチャレンジできるようになりました。

Q3. 今後、留学での経験をどのように活かしたいですか？

留学での経験を将来の仕事に活かしたいです。まだ具体的には決まっていますが、英語を使って仕事をしたいです。海外の人と関わることが新しい発見で良い刺激になるので、それが楽しくてそう思いました。この留学を通して日本の良い部分をたくさん知ることができたので、世界にもっと伝えたいなと思っています。

安全と危機管理

CRISIS MANAGEMENT

不慣れな海外では思わぬ犯罪や事故に巻き込まれる可能性があります。
そのためには、あなた自らが危険を感じる状況をできるだけ回避し、
安全を確保する行動をとらなければなりません。
あなた自身のために次のことを必ず行ってください。



渡 航 前

■保険への加入

病気や怪我に備えて、出発から帰国までの全期間をカバーする海外旅行保険等に加入してください。
本学主催の留学／海外研修は加入が絶対条件になっていますが、
その他の個人旅行や私費留学でも加入を勧めています。

■危機管理セミナーへの参加

年2回、学内で実施されます。
実際に海外で起こった犯罪や事故のケースを基に、海外で安全に過ごすための具体的な対応策を学びます。

■「留学届」の提出

危機管理のため、個人で海外に留学*する学生は「留学届」を提出していただく必要があります。
「留学届」の提出先は学生部(2号館3階)です。
※留学とは、語学留学、ボランティア、インターンシップ等です。旅行は除きます。

■正しい海外情報

インターネット上では海外について不正確な情報もあるので注意が必要です。
正確な海外情報を得る方法として、外務省のホームページがあります。
渡航前に滞在先の情報を見てください。



■海外安全アプリ「たびレジ」の登録

外務省の海外安全ホームページから登録できます。
滞在先の最新情報や緊急事態発生時の連絡メール、緊急連絡等の受け取りができます。
渡航前に必ず登録をしてください。



渡 航 中

現地の教員、インターンシップ企業、ホストファミリー、友達など信頼できる人から正しい情報を得て、危険を回避する行動をしてください。心配ごとや不安に感じること、緊急事態が生じた場合は、すぐに学生部や各研修の担当教員に報告・連絡・相談をしてください。世界につながるSNSは渡航中にも注意が必要です。**軽率なSNSでの発言や動画のアップは、自身の不利益となり、一生を棒に振る可能性もあります。**慎重に使用してください。

よくある質問 Q&A

QUESTION&ANSWER

Q 英語に自信がないのですが、
海外研修に参加できますか？

A 参加できます。ただし、事前に英語学習をしておく方が、充実した海外研修になることは確かです。日々の英語の授業はもちろん、キャンパスには英語を学ぶ環境が整っています(語学カフェなど、P11参照)。この機会にぜひ英語にチャレンジしてください！

Q 海外研修や長期留学に行く場合、
どのくらいの費用がかかりますか？

A 〈協定校での海外研修〉研修費用は、英語圏で約50万円～60万円、台湾で約13万円ですが、奨学金が支給される場合もあります(条件あり)。
〈協定校での長期留学〉授業料、渡航費などの奨学金が支給される場合もあります(奨学金の金額は、留学先により異なる)。

Q 休学して長期留学をしたいと
思っていますが、休学期間中の学費や
日本学生支援機構の奨学金は
どうなるのでしょうか？

A 休学期間中は、授業料と実験・実習費は納入免除となります。ただし、維持・充実費は納入しなければなりません。半期で7.5万円～15万円です(学部学科で異なる)。日本学生支援機構の奨学金は、休学中は支給されません。詳しくは学生部に相談してください。

Q 半年以上留学した場合、2年あるいは
4年で卒業することはできますか？

A 大学のプログラムであれば、流通科学部とフード・マネジメント学科は可能ですが、他の学部・学科ではできません。

Q 実際に短期研修や長期留学へ参加した
学生の体験談はどこで聞くことが
できますか？

A 年2回、学内で「海外で学ぼう!体験報告会」が実施されます。海外で体験してきた経験者の報告を聞くことができます。開催日時や場所は、ポータルサイトUNIPAを確認してください。

Q 留学した場合、国家試験や教員採用試験、
就職に影響はありますか？

A 留学の時期や期間によっては影響する場合があります。留学を希望する場合は、事前の留学計画をしっかりと立ててください。留学により語学力、異文化コミュニケーション力、積極性やチャレンジ精神などが向上できれば、就職活動でもアピールすることが可能です。詳しくは、学科の先生に相談してください。

Q 親から留学を反対されています。
どうしたらいいのでしょうか？

A 反対の理由は何ですか？ 留学の目的、計画、費用、将来の展望などしっかりとしたビジョンを保護者に話していますか？それらが明確でないため、保護者は不安に思っているのかもしれません。家族とじっくりと話し合うことから留学の準備が始まります。

Q 海外で学びたいのですが、
どこに相談すれば良いのでしょうか？

A まずは学生部です。本学の海外研修や留学、学外の海外プログラム、文部科学省他の海外奨学金など、全般的な質問・相談を受けつけています。気軽に立ち寄ってください。また、指導教員、ゼミナール教員、英語担当教員、外国人教員に相談してみてもよいでしょう。

Q 留学に関する情報が欲しいのですが、
どうしたらいいですか？

A 『留学ジャーナル』などの雑誌や書籍を図書館や学生部で閲覧できます。また、日本学生支援機構が運営する『海外留学支援サイト』では、留学制度やさまざまな奨学金の情報を収集できます。

海外留学
支援サイト



※他に、何か質問がある場合は、学生部(2号館3階学生支援センター内)に相談してください。

海外においても、中村学園の学生であるという自覚をもち、行動には常に注意しましょう。



中村学園大学
中村学園大学短期大学部

【お問い合わせ】

〒814-0198 福岡市城南区別府5-7-1

学生部(2号館3階 学生支援センター内)

TEL:092-851-2593 FAX:092-851-6514

E-mail:gakusei@nakamura-u.ac.jp